

国東を 元気にする人

今年の4月に、市の演劇講座を民間で引き継ぐ形で、「国東えんげき工房」を発足させる予定です。その初代座長として、参加者の募集など、立ち上げの準備に取り組んでいます。

映画を見るのが大好きで、「いつか出演者になりたい」とずっと思っていました。市の演劇講座の開講を知ったときは、「これだ!」と思って迷わず参加を決めましたね。プロ（劇団青年座）の方がお芝居を教えてくれるので、すごく勉強になります。ドラマやCMに出演する機会もいただきました。

「国東えんげき工房」には、役者になりたい方ももちろん、照明や音響の勉強がしたい方、コミュニケーション能力を高めたい方など、いろいろな方に参加してほしいです。私自身、演劇を始めたことでお客さんとの会話のキャッチボールが円滑にできるようになり、本業にも生かしています。演技の上手い下手は関係ありません。きっと、演劇を通じて自分の成長を感じることができると思います。一緒に、国東で楽しく演劇をしてみませんか。



国東で楽しく
演劇をしてみませんか

国東えんげき工房 座長
衣笠 邦彦 さん (国見町伊美)

国東えんげき工房 参加者募集中
22ページの「教育の里だより」も
ご覧ください。



私の宝物☆

ももか
本田 百花 ちゃん
(4か月)

母 一代 さん
国見町伊美

手遊びやお歌が
大好きな
百花ちゃん

明るく元気な
女の子に育ってね (母)



私の達人な秘訣

なかしま
中嶋 信子 さん(86歳)

安岐町塩屋

これまで、七島蘭の栽培や漁業などに励んできました。私は「体を動かす」ことを心掛けています。毎週、地区の公民館で行われている「週一元気アップ教室」に参加するのが楽しみです。



お誕生おめでとう (敬称略) ()内は保護者の名前/12月16日~1月17日までの届出分

12月

15日 武蔵町池ノ内 古川 真菜 (雅之・杏菜)
16日 国東町鶴川 友成 真帆 (崇史・愛)
21日 国東町鶴川 大峰 拓将 (康男・志保)
25日 国東町綱井 瀧口 蒼柊 (佑樹・芽衣)

27日 国東町鶴川 居塚 寿叶 (繁・恵)

1月

4日 安岐町塩屋 松岡 泰央 (遼大・沙耶)
6日 安岐町下原 松原 瑞季 (雅之・真友美)

お悔やみ申し上げます (敬称略) 12月16日~1月17日までの届出分

12月

13日 武蔵町糸原 瀧口 シズ (91)
19日 国見町伊美 信原 ジツ (90)
20日 国見町櫛来 並川 實良 (86)
安岐町塩屋 本田 幸雄 (87)
21日 国東町岩戸寺 矢野 明英 (85)
武蔵町糸原 瀧口 ケサ子 (98)
22日 武蔵町吉広 清原 定男 (86)
安岐町吉松 河野 茂 (77)
23日 安岐町明治 財前 ケサノ (100)
安岐町矢川 河野 房子 (94)
24日 国見町千燈 青山 よし子 (60)
国東町大恩寺 蓑 太代子 (92)
国東町重藤 西畑 雅弘 (83)
30日 国東町成仏 岡部 英子 (91)
安岐町大添 岡田 政紀 (79)
31日 国東町北江 一丸 スマ子 (86)

1月

1日 国東町中田 西畑 サナエ (82)
安岐町油留木 中野 利夫 (85)
3日 国東町岩屋 吉武 正矩 (88)
6日 国東町小原 寺川 峰子 (89)
武蔵町古市 長岡 隆則 (73)
7日 国東町鶴川 小田 高章 (89)
9日 国東町田深 安森 ミエコ (94)
国東町鶴川 吉武 悟子 (93)
安岐町矢川 安部 千鶴子 (97)
11日 国東町岩戸寺 吉武 文成 (95)
安岐町瀬戸田 田原 雄 (89)
12日 国東町田深 青木 眞一 (85)
14日 国見町岐部 井本 牧子 (88)
15日 国東町下成仏 小野 次夫 (65)
16日 国見町竹田津 松村 勝 (91)

※掲載希望の申し出のあった方を掲載しています。

ひとのうごき 人口 26,543(-41)人 男 12,755(-14)人 女 13,788(-27)人 世帯数 12,967(-8)世帯
主な異動理由 転入56人 転出57人 出生6人 死亡47人 ()内は前月比 12月31日現在

編集後記

今月の特集は「消防団」です。私も入団していますが、入ったばかりの頃、出初式で旗手を務めた時、市報のインタビューを受けました。それから9年近くの年月が経ち、今度は私がインタビュー“する側”に。今月号でインタビューした団員の皆さんのようなスーパーヒーローになれるよう、消防団員としても自分自身努力したいと思いました。(矢野)

◆今月号の表紙

~このまちのスーパーヒーロー★消防団~



表紙は、国東市消防団の国東方面隊長の國廣幸一さん(国東町浜)と女性消防団長の倉田久美さん(国東町鶴川)です。普段は、國廣さんは割烹料理店を、倉田さんはからあげ店を地元で営んでいます。地域で商売をしているからこそ、地域の役に立ちたいという熱い思いで消防団に入団したお二人。國廣さんは「方面隊長としての責任を果たし、これからも地元のために頑張ります」と、倉田さんは「女性消防団の団長になったばかりですが、できることから始めて、お世話になっている地域に恩返ししたいと思います」と笑顔で話していました。